

信州長野 金井山公園ボルダー Ver.2.0

令和5年(2023年)12月1日 RCT/K

長野市松代柴地区金井山にある金井山公園ボルダーは、地元のボルダラーに以前から登られてきており、何れ公開されるというような情報があった。しかし全く公開される様子がないため、今春に最近の利用状況を確認に行ったところ、各ボルダーはチョーク跡もなく苔が発達し利用されているような雰囲気は全く感じられなかった。

このボルダー群は数も多くスラブからハングまで多種多様で、降雪が少ないためトライできる期間も長い。至近距離のアプローチでロケーションも良いことからなかなか魅力的だったので、平和観音より上部をトライしてみてそれは既に紹介済である。

その後それより下のボルダーはなかなか訪れる機会がなく、今回漸く数日このボルダー群を訪れてトライしてみた。昨年の怪我の影響や加齢もあり力は落ちてしまっているため登った課題は易しいものばかりであるが、今の体調を鑑みても十分に楽しむことができるエリアであった。

今後、いくつも課題や未トライの岩も残っているので、機会を見てまたトライしてみたい。

ボルダーの大きさは大小様々、岩質は安山岩で概ねしっかりしているが一部脆いところもある。

また、今回は北面の比較的下地が安定したボルダーを中心にトライしたが、残されたボルダーは傾斜地にあるものも多く注意が必要と思われる。

アクセスとアプローチについては、公園エリアは松代柴地区の金井池を目指していく。駐車は池横のハイキングコース入口に数台可能だが道が狭いので大きな車は厳しい。また釣師が利用するようなので、ゆとりがない時は旧金井山駅跡に駐車可能スペースがある。アプローチは登山口から展望台を經由し15分程で平和観音に着く。



《課題紹介》

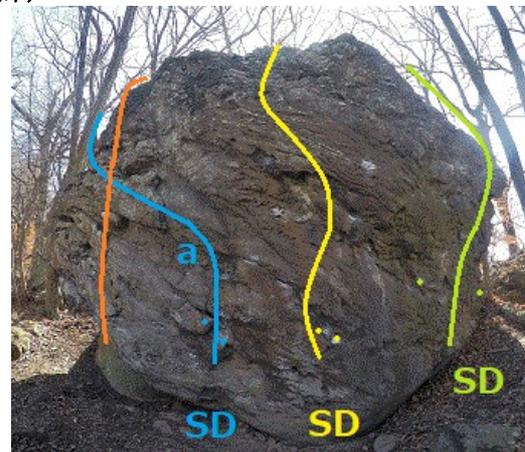
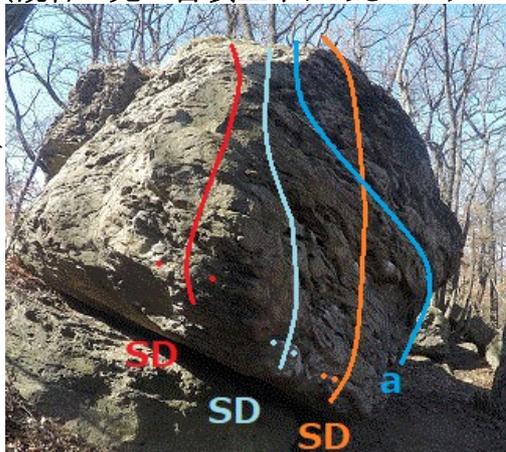
■平和観音エリア(観音の先の古墳上下にあるボルダー群)

●A-1 岩

(トポ左:東面
右:北面)

平和観音先の古墳から少し先のハイキング道北側にある3m程の大きな岩。

ガバが多く全体的には易しい。上部に脆いところ



(特に黄緑ラインの上部など)があるので注意が必要。

●A-2 岩

A-1 岩の下にある斜めの岩。

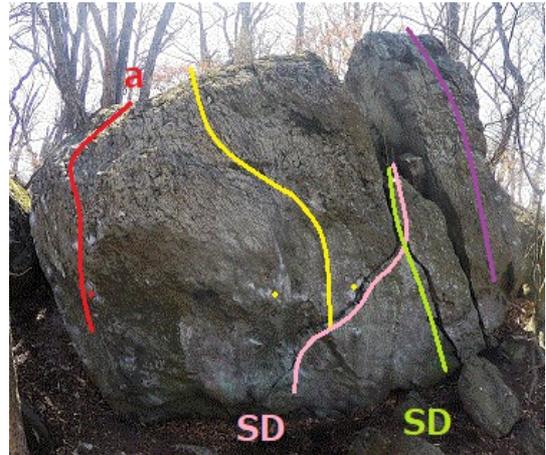
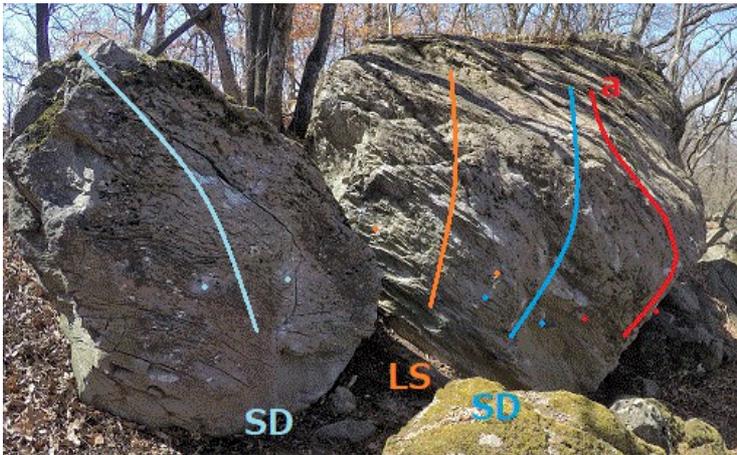
ハングからリップを左上する課題を1本登ったが、意外と面白かった。

ラインの取り方ではさらに新しい課題ができそうである。



●B-1 岩&B-2 岩

(トポ左:B-1 岩東面(右の岩)とB-2 岩(右の岩) トポ右:B-1 岩北面)



B-1 岩は平和観世音とその先の古墳との間を北側に少し入ったところにあるクラックの走った4m程の岩。上部は苔だらけだったが、浮石がなかったので既にトライされている岩だと思われる。

オレンジラインは、左手小カチ、右手ピンチ気味のホールドでLスタート。

青ラインは、SD スタートで右手を右上の斜めのガバにとぼす。

赤ラインは、左手は左下の四角い小ホールド、右手は縦カチで右手をガバホールドにとぼす。

黄色ラインは、真下から行きたかったができず、少し右に寄り、右手はクラックの縁を使いスタートし上のカチをとる。上部は左から少し回り込むようにして抜ける。

B-2 岩はB-1 岩の東側にある小さな岩。

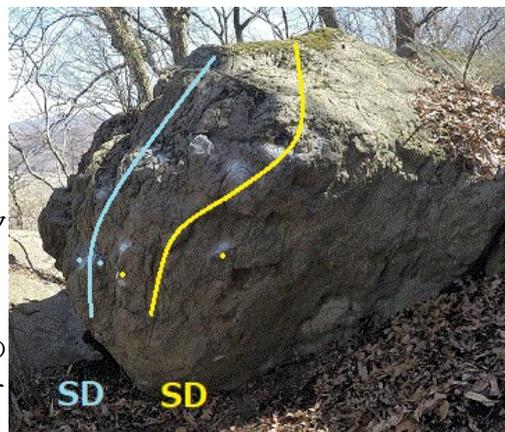
水色ラインは、左手穴、右手カチでSD スタート。

●B-3 岩&B-4 岩 (トポ左:B-3 岩 トポ右:B-4 岩)

B-3 岩はB-1 岩の北面西斜め下にある2m程の岩。

B-4 岩はB-3 岩の斜向かいにある左上クラックの入った岩。

B-3 岩の黄色ラインは、左手ピンチ気味の縦ホールド、右手は甘いカチでスタート。



B-4 岩のオレンジラインは、SD スタートできず、スタンディングポジションでスタート。

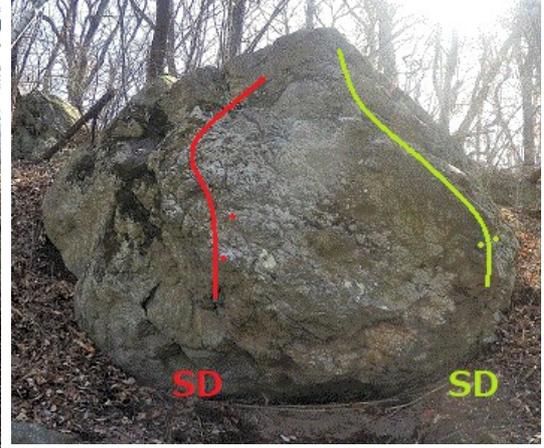
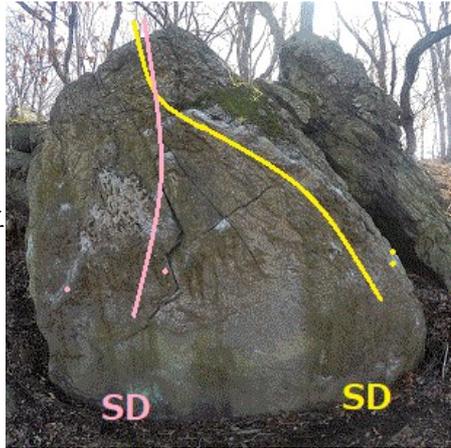
●B-5岩&B-6岩 (トポ左:B-5岩 トポ右:B-6岩)

B-5岩はB-4岩の向かって右下にある電光クラックの入った岩。

左のカンテ付近をSDスタートをトライしたが登れず。

B-6岩はB-5岩の西側の少し離れたところにある下がハングした岩。

赤ラインは、上に良いホールドがなく直上できずに少し左から回るようにして解決した。



●周辺の他のボルダー

この周辺(B-3岩やB-5岩の下)には未トライのボルダーが幾つかあるので、今後機会があったらトライしてみたい。

■祠・忠魂碑エリア(不動心少し下の456号墳から祠周辺までのボルダー群)

●C岩

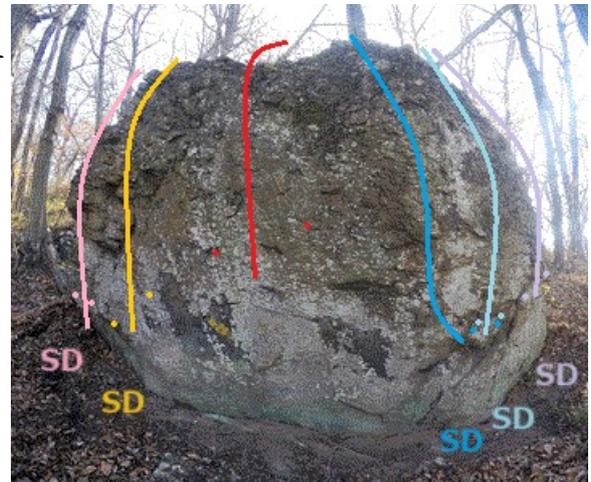
456号墳少し下の北側にある岩。下地が平になっていたので以前トライされていると思われる。

水色ラインは、ガバから直上。

青ラインは、左のカチホールドをとってから直上。

赤ラインは、左手浅い穴のホールド、右手小カチで掛かりの良いホールドにデッド。右手を1つ下のホールドからスタートしたかったができません。

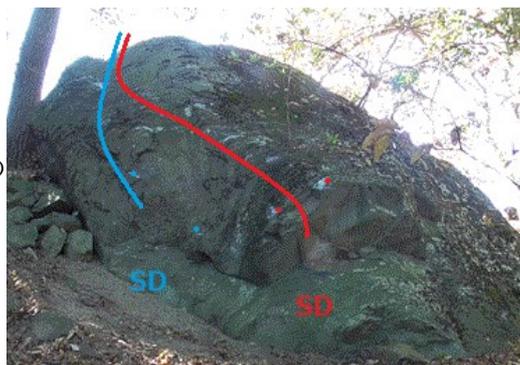
オレンジラインは、左手アンダー、右手スローパー気味のホールドで掛かりの良いホールドにデッド。ピンクラインは、ハングすぐ上の小カチからスタート。



●D-1岩&D-2岩(左:D-1岩 右:D-2岩)

D-1岩は、貯水池の北側にある岩で、易しい課題が2本ある。

D-2岩は、D-1岩の北側斜面少し下にある小さな岩。易しい課題が1本のみ。



●D-3岩&D-4岩&D-5岩 (左:D-3岩 中央:D-4岩 右下:D-5岩)



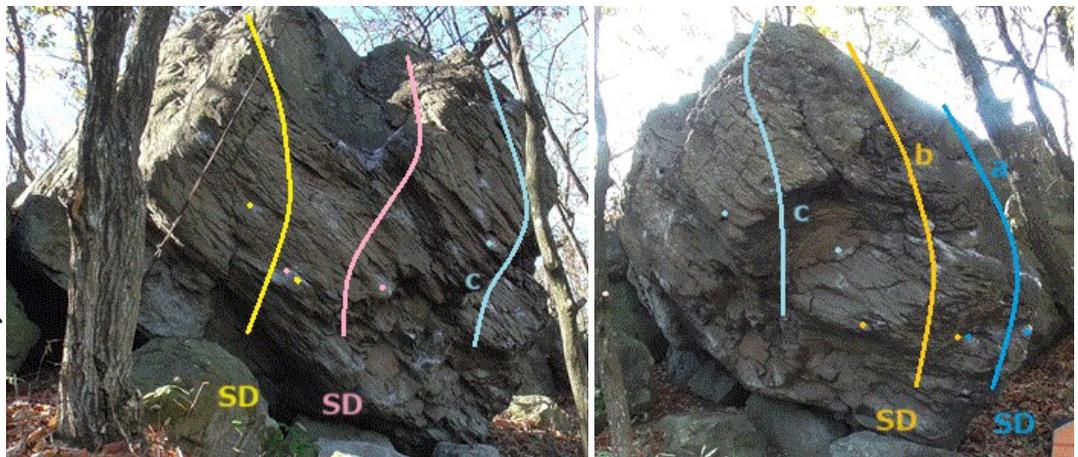
D-3岩は、D-1岩の西側にあるクラックで2つに分かれた岩。オレンジラインは、ハング上右下のホールドからのスタートは未解決。

D-4岩は、D-3岩のさらに西側にある小さな岩で、下の岩は不使用。スタートの左手は穴。

D-5岩は、D-4岩の北側斜面少し下にある岩。右のフェイスのSDスタートは未解決。

●D-6岩

左:東面
右:北面
右下:西面
祠岩の北側にある4m程のハイボルダーで周囲に課題があり、未解決ラインも何本か残っている。



大きな岩で目立つ上に、上がブッシュもなくきれいで下地もそこそ良いので、以前トライされたことがあるのではないと思われる。

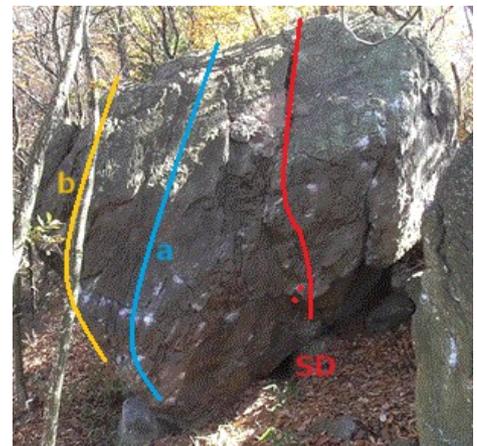
赤ラインは、適度にホールドがあり易しい。

青ラインとオレンジラインは、出だしが核心だが、上のスラブからは落ちられないので緊張する。

水色ラインは、スタンディングポジションでスタート。

ピンクラインは、最初の一手がクラックの入ったホールドなので不安あり。

黄色ラインは、石に腰かけスタート。ワイヤーがちょっと邪魔。南面にも2本の易しいSD課題がある。



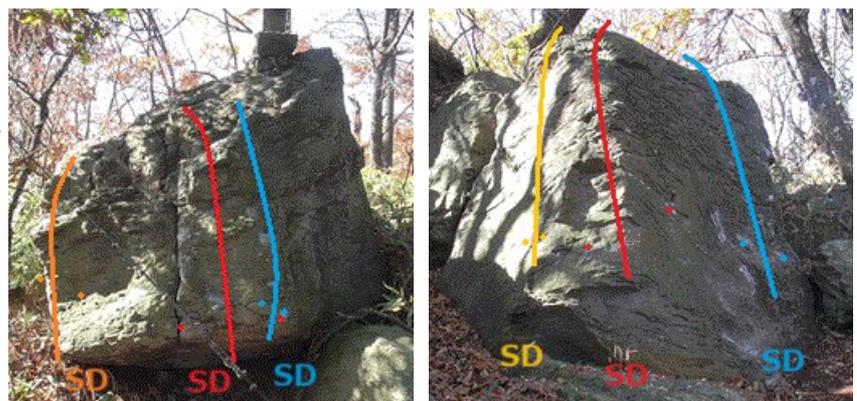
●D-7岩(祠岩)&D-8岩

(左:D-7岩 右:D-8岩)

D-7岩は、祠の載っている岩で北面にクラックが入っている。

赤ラインのスタートは、左手リップ付近のクラック、右手はカンテのハング上のホールド。

青ラインは、ハングのリップからカンテ付近のガバをとる。



D-8 岩は、D-6 岩の西側一段下にあるスラブ状の岩。易しい課題が 3 本ある。

●D-9 岩&D-10 岩 (左:D-9 岩 右:D-10 岩)

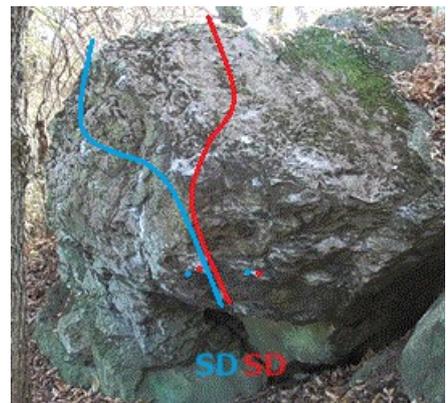
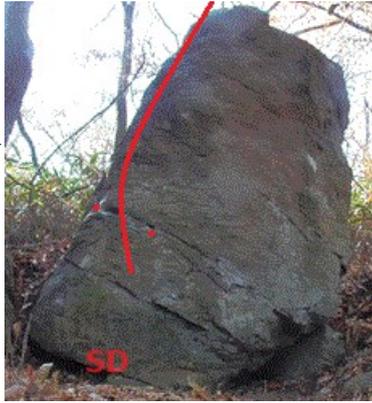
D-9 岩は、D-8 岩の西側にある岩で、現在課題はカンテに 1 本のみ。

D-10 岩は、北面ボルダー群の一番西側にあるハングした岩。

赤ラインは、ハングからスラブに入る。上のガバをデッドでとれば後は易しい。

スタートの左手のカチホールドが一部欠けたが問題なし。

青ラインは、同じスタートからデッド後フェイスを左にトラヴァースするラインはちょっとパワフル。左下の挟まったような岩から下は未使用の限定あり。



■南面ボルダーエリア (ハイキング道より南斜面にあるボルダー群)

登って行くと右側の南斜面にある沢山のボルダー。下地が不安定なボルダーが多く、トライの際は注意が必要と思われる。現在未トライ。